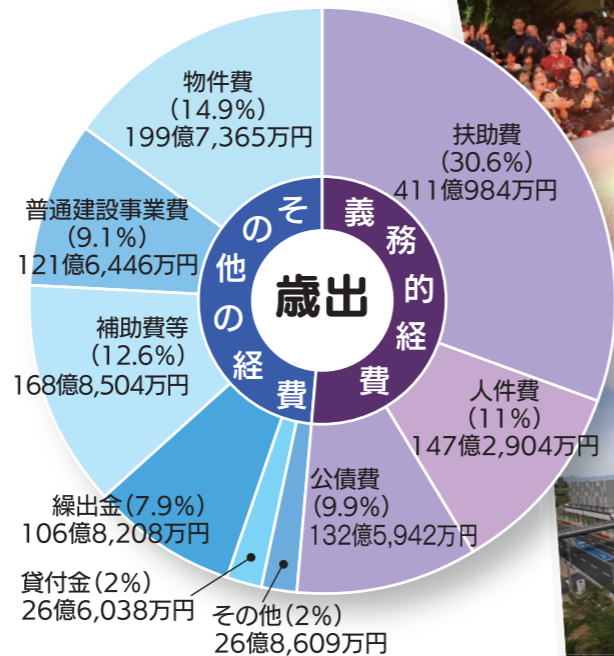


歳入の主な内訳

- 自主財源＝市が自主的に調達することができる収入
 - 【市税】市民税、固定資産税、軽自動車税など
 - 【諸収入】貸付金の元利収入や収益事業からの収入など
 - 【その他】使用料・手数料、分担金・負担金、繰入金など
- 依存財源＝国や県から交付または割り当てられる収入
 - 【国庫・県支出金】建設事業や生活保護などへの国・県からの収入
 - 【地方交付税】所得税などの国税の一部が交付される収入
 - 【市債】一度に大きな費用が必要となる事業を実施するための長期的な借入金
 - 【譲与税・交付金】自動車重量税・地方消費税交付金など



歳出の主な内訳

- 義務的経費＝支出が義務付けられ、任意に削減することが困難な経費
 - 【扶助費】医療費の援助や生活保護費、障害のある人への手当など
 - 【人件費】職員の給与など
 - 【公債費】市債の返済（元金・利子）
- その他の経費
 - 【物件費】備品の購入や印刷費、光熱水費など
 - 【普通建設事業費】道路や学校などの建設費
 - 【補助費等】関連団体や各種団体への負担金や補助金など
 - 【繰入金】特別会計や公営企業会計に支出する経費
 - 【貸付金】中小企業への貸し付けなど
 - 【その他】維持補修費、積立金、投資・出資金など

平成31年度予算が決まる

一般会計は 1341億5000万円

久留米市は、住みやすさ日本一の実現を目指して、引き続き「暮らし・教育」「安心・快適・都市力」「地方創生・経済成長・雇用」に注力。今年度もまちづくりを前進させます。



一般会計は三つの柱

一般会計は、1341億5000万円で、前年度から2・6%増えました。歳出は、補助費等が前年度比17・5%増。扶助費は、給付が増える見込みで、3・4%の増加です。歳入は、個人市民税や法人市民税が増えたことと、市税が前年度比2・7%増の410億8800万円。市債は新産業団地の整備が進んだことから、3・7%減と見込んでいます。一般会計で行う主な事業を、三つの柱に沿って紹介します。

暮らし・教育

- ①子どもの笑顔があふれるまちづくり
- 小・中学校ぐるめ学力アップ推進事業 1億2万円
- 教育ICT活用事業 1159万円
- 人権の尊重・男女共同参画のまちづくり
- 人権の尊重関連事業 1億1088万円
- 男女共同参画関連事業 1億873万円

安心・快適・都市力

- ①快適な都市生活を支えるまちづくり
- 中心市街地拠点緑化事業 3600万円
- 緑の基本計画推進事業 511万円
- 中心拠点・地域生活拠点整備事業 2400万円

地方創生・経済成長・雇用

- ①地域経済を支えるまちづくり
- 新産業団地整備事業 5881万円
- 地域企業育成事業 1536万円



体育の授業でタブレットを活用



2月に資生堂と立地協定を締結

久留米産農産物の販売力強化事業

2401万円

久留米産農産物のブランド化を進める他、輸出や6次産業化の支援などで、販売力の強化を図ります。

②文化・芸術・スポーツとにぎわいのあるまちづくり

MICE誘致推進事業

1億3053万円

東京2020オリ・パラ事前キャンプの支援や、コンベンション開催のPR促進などで、MICE※誘致に取り組みます。

観光プロモーション推進事業

3120万円

地域資源を活用した観光商品づくりや、筑後圏域での観光マップの作成などを行います。

今年ならではの事業も

今年度は、市制施行130周年記念式典の費用297万円を計上しています。また、消費増税に対応した事業として、プレミアム付き商品券の販売や、未婚の児童扶養手当受給者への給付などを予定しています。効率的な組織運営のための取り組みも行います。電子決裁システム導入や教員のテレワーク環境整備に着手。住民票のコンビニ交付も始めます。

特別会計は872億円

特別会計は、特定の事業を行うため、一般会計と別に経理している会計です。31年度は10会計の合計で、

871億9000万円です。国民健康保険事業は、被保険者の健康増進・医療費の適正化を進めます。介護保険事業は、適正な保険給付や介護予防の充実、認知症施策の推進などを進め、地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。

競輪事業は、中野カップレースや国際自転車トラック競技支援競輪、ミッドナイト競輪などを開催。収益の確保と経営の効率化・安定化に努めます。
 ◎財政課 ☎0942・309117、FAX0942・309703

企業会計で水の安全を

公営企業会計は事業の収入で経費を賄う会計で、水



小学校の給食でカザフスタン料理を提供。併せて、同国の気候や風土を紹介したり首都の写真を見せたりしました

◆久留米市議会議員選挙
あなたが決める 明日の久留米

4月21日
7時～20時

期日前投票 4月15日(月)から

す。入場券に書いてある投票所で投票してください。無くなった場合は、運転免許証など本人確認ができる物を投票所に持ってきてください。

投票ができる人

平成13年4月22日までに生まれた人で、31年1月13日までに久留米市の住民基本台帳に登録され、引き続き本市に住んでいる人。

期日前投票

当日に予定などがあ、投票できない人は、投票日前に投票できます。

日時 4月15日(月)から20日(土)までの8時30分～20時

会場 本庁舎2階くろみホール、各総合支所。4月18日(木)10時～17時は、久留米大学御井キャンパスでも投票できます。

代理や郵便投票も

障害などで1人で投票が

難しい、投票所に行けないなどの場合に利用できる投票制度があります。

◆代理・点字投票

字を書けない人は代理投票、視覚に障害のある人は点字投票ができます。いずれも、投票所の受け付けに本人が伝えてください。

◆郵便投票

重度の身体障害などで投票所に行けない人は、事前の申請で、郵便投票ができる場合があります。

対象や手続き方法など詳しくは、市ホームページや問い合わせ先に確認してください。

◎選挙管理委員会事務局
 ☎0942・309123、FAX0942・309329



市ホームページ「選挙」へのQRコード

サポーターが活躍中

3月13日、久留米大学の選挙啓発活動団体「投票促進委員会 KU」の学生14人を選挙啓発サポーターに認定。選挙権年齢が18歳に引き下げられてから5回目の認定です。若い人たちが積極的に投票するよう活動します。

サポーターは、選挙啓発ポスター作りの協力や街頭などで呼び掛けを行う他、久留米大学に設置される期日前投票所では、投票に来た人の案内など運営にも関わります。



選挙啓発サポーターの皆さん

特別会計予算 871億9000万円

区分	予算額	前年度比
国民健康保険事業	327億7,000万円	▲2.3%
競輪事業	224億1,200万円	30.4%
卸売市場事業	4億1,600万円	10.6%
住宅新築資金等貸付事業	900万円	0%
市営駐車場事業	9,100万円	▲2.2%
介護保険事業	263億3,800万円	1.3%
農業集落排水事業	2億5,000万円	3.3%
特定地域生活排水処理事業	2億3,000万円	▲0.4%
後期高齢者医療事業	45億4,200万円	7.1%
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	1億3,200万円	3.1%

公営企業会計予算 247億600万円

区分	予算額	前年度比
水道事業	75億900万円	▲0.7%
下水道事業	171億9,700万円	0.5%

※MICEとは、多くの集客や交流が見込まれる、会議や研修旅行、学会、国際会議、展示会、見本市などのこと

予算などを公開

毎年度の予算や基金・市債の残高などを、市ホームページで公開しています。下のQRコードを読み取るか、「久留米市 予算」と検索してください。



市ホームページ「予算」へのQRコード